

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら



vol. 154通信  
H25年6月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス  
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036  
代表TEL：(0567) 26-3921  
FAX：(0567) 26-3922  
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

**利用状況案内板 (☆募集中 ★満員)**

☆ナイス・ケア

☆ナイス・デイ (定員10名/日)

日	月	火	水	木	金	土
5	6	9	6	7	7	5

☆ナイス・ホーム(登録者 15名/定員 21名)

☆愛宕の家(入居者 15名/定員 17名)

☆つしま紹介所 ☆ナイス・キッズ ☆打太鼓

～上記を参考にご利用ください～

**《6月予定》**

10日 外食DAY  
12日 & 19日 救命講習  
20日 避難訓練  
24日 お楽しみ会  
未定: アジサイ寺  
菖蒲園

※不定期行事  
その日の天気や意欲等の状況で判断し外出先一覧を参考に社会生活参加します。

**何気ない会話から…**

朗らかで大らか、今では訪問するとにこやかに迎えてくれるNさん。遠方に住む家族が認知症と診断されたひとり暮らしの母の様子を心配し、訪問介護の利用に踏み切ってから早半年。訪問して体調確認。掃除などの環境整備を一緒に行います。話し好きで、手を動かしながら、自分のことやご家族のことお友達のこと等色々な話しをしてくれます。

先日、『いつも行くスーパーへ裏から入ったら帰りが分からなくなっちゃって。』と笑顔で話されました。関わり始めた時からつい最近までの間、買物のお手伝いの声を掛けても『一人で大丈夫です』と言われていたのに…と聞いてしまった私が不安を感じ、他の担当者にも確認。すると、『お米を近くのお店で買った。』と話していたことも分かりました。遠くのお店まで買いに出かけていたはず……。買物？外出？に不安を感じているのかもしれませんが。何気ない会話に耳を傾け、想像できる限りのことを予測したい。戸惑いや不安に押しつぶされてしまう前に。私たちにできるのは日々の生活でちょっとした変化に気付くことですね。ナイス・ケア(K・N)

**《ご案内》**

平成 25 年 8 月 15 日(木)  
15:00～愛宕の家族懇談会  
16:00～盂蘭盆経、17:00～夏の宴  
現在、企画を検討中。お楽しみに♪♪



**居宅療養管理指導**

今年1月、ホーム登録者で服薬管理が難しい方に対して“居宅療養管理指導(薬局の薬剤師による薬の管理等)”の利用を勧めました。

それって何？と思われる方も少なくないと思います。通院や訪問診療で診察を受け、薬が処方されます。その処方箋を元に、契約した薬局の薬剤師さんが自宅(施設)まで配達。個々の飲み忘れや症状等の確認を行い、薬をセットします。また、薬の副作用や内服時の注意点なども説明します。本人からの訴えや症状などで気になることは事業所や主治医と連携し情報を整理するなど、薬全般に必要なことをサポート。

制度を活用し始めてから半年。利用している方は薬剤師さんとも顔なじみになり、『この薬、飲みにくいから何とかならないか？』と相談できる関係になりました。スタッフも、「生活習慣に合わせて内服する時間帯を見直すことができる薬ですか??」等、気軽に質問しています。

一人の利用者さんを他職種の違う視点から把握することで、新たな気付きがあると思います。でも、関わる人が多ければ多い程、情報が独り歩きする場合もある。

ケアマネ・訪問・通い・泊まりの全てが1つの事業所で提供できる小規模多機能だからこそ、丸抱えせず、他職種(地域)で支援していける協働体制を作っていくと思います。欲張り? ナイス・ホーム(Y・O)

**誕生日の意味**

今月は私の誕生日。しかも、5月の誕生会の当番です。誕生日は産んでくれた母親に「ありがとう」を言う日だと言われますよね。

Nさん、Kさんは、私の母と同じような年齢です。誕生会行事ではお二人と歌って踊ってゲームして…の主役に相応しい可愛らしい姿に変身してもらおうと娘の服をリフォームしてかわいい衣装を作ってみました。ちょっとかわいすぎ?とも思いつつ着てくれるかハラハラ、ドキドキ。



子供を想う気持ちはNさんもKさんも立派な母。いくつになっても母は子の心配をしているのだと、改めて思います。私も、誕生日。せっかくなので、今度の休み、姉を誘って母に会いに行きたい気持ちでいっぱいです ナイス・デイ(K・N)

**歩行介助のワンポイントアドバイス**

皆さんは、歩行介助する場合どこに気をつけますか?どこを介助すると、正常な歩行パターンに近づくのでしょうか。何が原因でスムーズに歩けないのかを考える事が大事です。

(例)半側に麻痺がある場合



麻痺側に援助につくと安心します。少し背中に手を添えるのも効果的。足がうまく前に出ない場合は、骨盤から誘導すると安心です。骨盤をずっと動かすと足のひっかかりは軽減します。

過剰介助にならないように、足りない所をそっと手伝うというイメージを持ってください。イメージするためには歩行を観察することが一番大事です。

歩き方は一人一人違います。ということは介助方法も一人一人違って当たり前。その人にあった方法を見つけてください。お互い楽になりますよ。

理学療法士(Y・I)

**日々、感じること……**

長男はインフルエンザが治り、体力も戻ってきたと思っていた矢先、肺炎。

39℃以上の熱が5日間程続いたが、水分は取れているので受診せずに様子を見ていた。病院に行こうか行くまいか、ぎりぎりまで自問自答。呼吸音を確認して「これはだめだ。」と判断し、受診を決意。やっぱり信頼できる医師に診てもらおうことでホッと安心。

次男の舌の裏側が何か切れているような、出来物ができているような…食べることも問題ないから様子みようと思っていた時に、保育園の歯科検診。そこで舌小帯と診断。言語の発達や食事摂取の影響が出ると言われ大学病院へ受診を勧められた。経過を見ながら、手術するタイミングを相談していくことになった。

「あれ、おかしいな～。何かあるかな～」と感じ、その頭・目で相手を看る。相手に気付かれないように。なぜ?だって、私も不安だから、その気持ちが相手にばれたら相手にも負担がかかる。それは子供も大人も同じ。どこで正確な決断をするのか日々、訓練です。

看護師(M・T)

小学2～4年生KIDが4コマ漫画を描き、その中で選りすぐりの一枚を大人が選び、掲載します。次月もお楽しみに♪♪

つゆの日はおぼろい



**満足の先には……**

子ども会議(四年生が中心となると本格的に意見が飛び交い、ちょっとビックリした)が開かれた結果、子ども達が自分達で決めたルールに向かって、まじめ(?)に片付け作業に取り掛かった。(……5月のホームページ写真館で紹介しています。)

その後、3回に渡り片付け続けた後、バットインクの網を設置してサッカーゴールの代用とした。ようやくボール遊び解禁♪♪周りを気にする事なく、ボールが蹴れるってさぞかし楽しかろう。と思いきや……思いつきり楽しめちゃったからなのか2.3日で飽きちゃった…。

次は何を思いつくのやら♪♪ ナイス・キッズ(R・W)



**要注意!**

早々と梅雨に入りました。湿度も気温も高くなり汗ばむこの季節、気にしていることがあります。身体を洗い浴槽につかり、タオルで身体を拭いて新しい服に着替えます。きれいに洗って身体も拭いて…それなのに! 『あっ!! 赤い……。』いつの間にか“赤味や皮膚めくれ”があああ～……。治っては、また出現。治っては、また出現。いたちごっこの毎日ですが、油断しないように気を引き締めます。 愛宕の家(H・A)

**編集後記**

言った言葉は取り返せない。と以前聞いた事があります。言葉は、相手の受け止め方次第で、元気付けられる事・安心出来る事・傷つけてしまう事・怒らせてしまう事・信用を失う事色々な力を持っています。言葉から得られる情報も多く、言葉から受ける感情もたくさんあります。介護職は人と話しをする事が多い職種です。言葉の持つ力、相手(個性)に合わせた言葉が使えるようになりたい。そして、失言したと気付いた時は素直に謝り、次は気を付ける癖も身に付けたいなあと思いました。(Y・O)